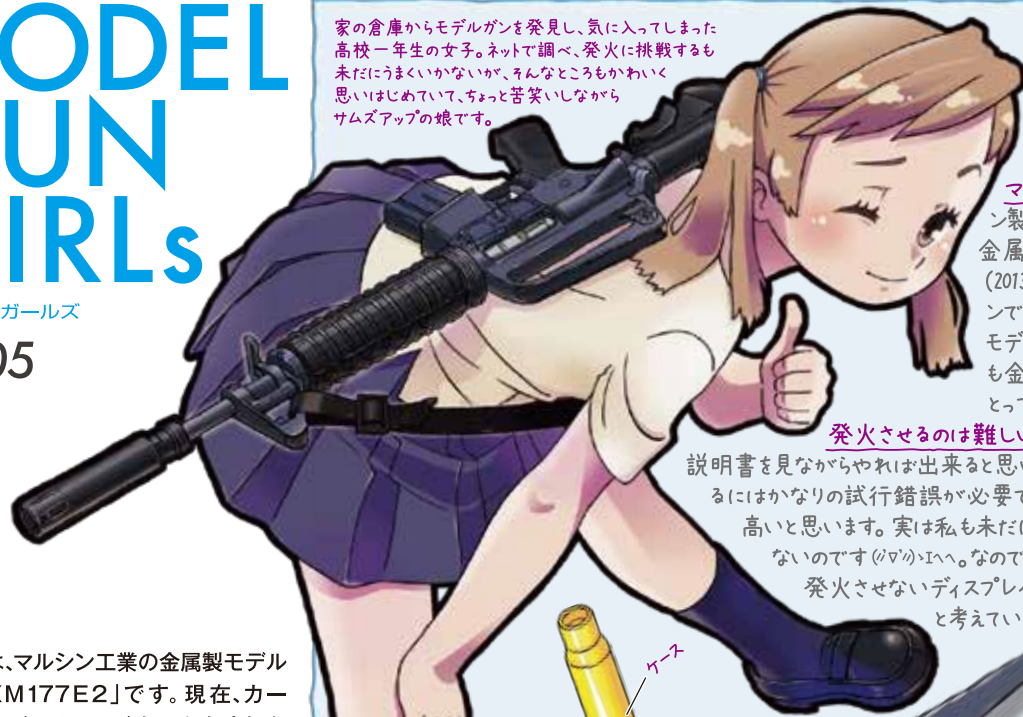


MODEL GUN GIRLS

モデルガンガールズ

file.05

家の倉庫からモデルガンを発見し、気に入ってしまった高校一年生の女子。ネットで調べ、発火に挑戦するも未だにうまくいかなくて、そんなところもあわいと思いはじめていて、ちょっと苦笑いしながらサムズアップの娘です。



File.05は、マルシン工業の金属製モデル「コルト XM177E2」です。現在、カービン銃のモデルは5万くらいから高価なものでは20数万円と簡単には手の出しにくい価格となっておりますが、マルシンのXM177E2はカービン銃が初めての方でも比較的購入しやすい価格のモデルガンです。長物(トイガンのライフルやマシンガン等の大きくて長い形状の銃のこと)のモデルガンの購入を考えているなら選択肢のひとつとして候補に入れてみてはいかがでしょうか。

MODEL GUN GIRLS (MGG) はモデルガン冬の時代と言われて久しい昨今、モデルガンの魅力を少しでも多くの人に伝えられないか、もしかしたら女の子がモデルガンを紹介したら少しでも興味を持ったり、購入してみようかなと思う人が増えるのではないかとの思いで作りしました。できるだけ現在購入できるモデルを中心に紹介していこうと思っております。彼女たちが持っているのは実銃ではなくあくまでも弾の出ないモデルガンです。モデルガンの普及に少しでも貢献できれば幸いです。

発火性能が弱点だとしても、その欠点を補ってなお余り有るくらい魅力が金属製モデルガンにはあります。現在発売されている長物モデルとしては、とてもリーズナブルであることも事実。(特にキットモデル) いったんこのディスプレイモデルと割り切れば、とても魅力的なモデルだと思えます。お店になかなか置いてないことがありますので見つけたり早く買いますね。



ストックを伸ばし縮みます。

正式採用されなかった特殊部隊向けカービン銃 XM177E2は米軍正式ライフルであるM16A1のバリエーションです。M16A1の銃身を短くし、収縮式のストックを装備、主に特殊部隊向けに装備されました。名前のXMは仮制式採用の意味で、仮採用ながら多数製造され広く使われたのですが結局、正式採用とはなりません。しかしこの銃が、後の米軍正式カービン型であるM4A1カービンへと発展してゆくことになるのです。

マルシン製XM177E2は金属モデルガン 今回紹介するマルシン製のコルト・XM177E2は約30年前、プラスチックモデルが主流の中、金属製モデルガンとして発売されました。重くりアリティがあり、現在(2013年8月)国内製品で唯一手に入るカービン銃の金属製モデルガンです。ずりりとくる重さや触れたときのひんやり感金属的な操作音。モデルガンには五感プラス脳内のイメージの総合ホビー。なかでも金属モデルは存在感がひと味違うから、いちどは手にとってみてもらいたいですね。

発火させるのは難しい? 完成品、キットともに分解組み立ては説明書を見ながらやれば出来ると思いますが、発火させて完璧な動作をさせるにはかなりの試行錯誤が必要で、初めての人にはかなりハードルが高いと思います。実は私も未だにちゃんと発火させることができないのです(泣)なので、基本的に発火させないディスプレイモデルと考えてい↓

ます。ボルトとアッパーレシーバーをヤスリでピカピカになるまですり合わせをしてグリスアップすれば、手動でカートリッジの排莖くらいはできるようになるので、その後じっくりと発火がうまくなるように研究していきたいと思えます。うまく動かないところを創意工夫で乗り越えることもモデルガンの楽しみの一つなのです。(泣)なので、

現在は20連マガジンのみですが、かつては30連マガジンも販売されてました。

完成品 ¥36,800 (税込 ¥38,640)
組立キット ¥26,000 (税込 ¥27,300)
2013年8月現在

マルシン工業
Colt XM177E2

配布：2013.08.18 制作：こだま家 URL：http://home.v00.itscom.net/aaa/mgg

フラッシュハイターはプラスチック製です。他社のエアガン用で金属製のパーツに交換すると質感がアップします。

壊れて無いけど、ついでにフィールドストリッピングしたくなるのです。



モデルガンの楽しみ方ってひとつじゃない。眺めたり、コレクションしたり、試行錯誤したり、もちろん発火させるなど、それぞれ自分に合った楽しみ方を見つけたい。もらえるモデルガンの世界がもっと広がるんじゃないかな。そして、もっと楽しむ人が増えないかな。など、常々思ったりするわけです。

ジャムや不発はよくあることくじけず改良していこう。